

令和6年度 定例会

一般質問（抜粋）

令和7年2月

1. 義務教育の多様性（選択肢）について提案！

【佐藤幸雄議員】私は昨年6月、熊本市で一般社団法人「ウイング スクール（*オルタナティブ教育）」を運営する*田上善浩氏に、子どもたちの向き合い方や教育に懸ける思い、その先に見据える社会像について伺い、視察を行った。田上氏いわく、今までは“同じ料理を出すレストラン”しかなかったところに、多様な料理を提供する店が登場し、選べるようになった——つまり、子どもに合った教育空間が選べるようになった。その象徴がオルタナティブ教育である。と

ただ、現状では、全国の津々浦々まで、概念や選択肢が普及しているわけではないとの事である。日本の小・中学校における不登校生徒数は30万人を超え、過去最多を記録。ウイング スクールに通う子どもたちの中には以前、不登校や発達障害などの悩みがあった児童もいたが皆、楽しそうに活動している。そのことを尋ねたところ、「学校は楽しい場所」と認識することで、体内よりドーパミンが分泌され発達障害などの解消に影響を及ぼすことがあるとのこと。そこで何うが、本市では児童生徒へ「楽しかったこと」の取り組みをどのように生かしているのか。また、オルタナティブ教育を公立学校でモデル的にできる範囲で進められないのか。検討すべきと思うが、所見を伺う。



令和6年度 第1回定例会 一般質問 令和7年2月19日

*オルタナティブ教育は、主流・伝統とは異なる教育方法を指す。これは、幼児・児童を対象とし、画一的な教育ではなく、主体性や人間性を高めたり、自立を促すために縦割りクラスの編成や一人ひとりの子どもを尊重したカリキュラムを採用する特長がある。

*田上善浩氏は、熊本大学大学院修了後、29年間、公立中学校で教師を務め、2018年に一般社団法人「ウイング スクール」を設立。現在は、同校の代表理事・校長とともに「情報経営イノベーション専門職大学」で客員教授も務めている。

【教育長】今年度の全国学力・学習状況調査において、「学校に行くのは楽しいと思いますか」という質問に対し、肯定的な回答が、小学6年生で86%、中学3年生で85%と全国平均を上回っており、本市の多くの児童生徒が「学校は楽しい場所」と受け止めているものと認識している。また、この調査はその後の教育活動に生かしているところである。紹介いただいたウイング スクール（オルタナティブ教育）は、小学校や中学校など学校教育法第1条に規定される学校とは異なる教育施設である。そのため、その教育内容を学習指導要領に基づく本市の公教育に直接取り込むことは難しいものと考えているが、児童生徒の自主性や主体性を育み、生き方を考えていく教育として目指す方向性は同じものと認識しており、引き続きこのような取組に対して、感度を高くしてまいりたい。

* 中面につづく

S A T O Y U K I O

佐藤 ゆきお

泉区 市議会通信 VOL.40

発行元／ 仙台市議会議員 佐藤 幸雄
仙台市泉区南光台1-56-15-1 TEL 022-272-4863
2025年7月発行 E-mail yukio@sendai-komei.jp

一人の声を市政につなぎます



HP QRコード

令和7年度 第2回定例会に提出された議案件数は条例案件が6件、人事案件が2件、その他案件8件、補正予算案2件の、合計18件 6月24日に議案全てが可決成立！

仙台市令和7年度 補正予算(概要)

(令和7年6月～令和8年3月)

(令和7年度 第2回定例会 追加補正予算案の概要 仙台市公式ホームページより)

<補正予算 合計 8,900万円>

○乳児健康診査費の追加 2,330万円余

1か月児健康診査を令和7年10月より公費負担にて実施することに伴い、必要な経費を追加する事業

○交通計画調査に要する経費の追加 3,207万円余

西公園における屋内遊び場の整備等に向け、青葉山・西公園エリアにおける交通現状調査等に要する経費を追加する事業

<追加予算 合計 19,800万円余 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)>

○地域産業金融支援事業費の追加 6,500万円余

国際情勢が不透明な中において、市内事業者の資金繰りを支援するため、経営環境変化対応資金を利用した場合の利子相当分を助成する事業

○地域中核企業輩出支援事業費の追加 1,500万円余

国際情勢が不透明な中において、市内事業者の競争力強化や変革を促進するため、新事業展開や高付加価値化等に必要経費を追加する事業

○国際経済交流事業費の追加 1,000万円余

国際情勢が不透明な中において、市内事業者の海外販路開拓を支援するため、事前準備に係る費用や海外出展等に必要経費を追加する事業

○給食センター賄材料費の追加 6,322万円余

食材料費が高騰する中、保護者負担を増やすことなく、栄養バランスや量を保った学校給食を提供するため、食材料費の物価上昇分に相当する額を追加する事業

○単独調理校賄材料費の追加 4,428万円余

食材料費が高騰する中、保護者負担を増やすことなく、栄養バランスや量を保った学校給食を提供するため、食材料費の物価上昇分に相当する額を追加する事業

*表面よりつづき

2. 泉中央駅周辺の活性化策について提案！

【佐藤幸雄議員】本市は令和6年10月に泉中央西地区の**市街化区域編入予定の説明会を実施し、本年中には土地区画整理組合が発足されるようである。

土地区画整理組合の設立には、地域の整備や発展に寄与する一方で、いくつかの課題も存在するといわれている。

メリットとしては、道路や公園など公共施設が整備され、住環境の利便性が良くなり、**地域が魅力的になることで生活の質が向上して土地の価値が高まること**などである。

デメリットとしては、事業の長期化と合意形成の難しさや、土地面積の減少や形状の変更等、**事業費の負担と地価変動の影響**などである。

そこでどうが今回の事業について、これらの事項を十分に考慮し、地域の特性や住民の意向を踏まえた上で実施されるということで宜しかったのか。また、**この事業の目的と今後の見通し**について伺う。関連して、令和5年度 第一回定例会で質疑した、**所有者不明土地の解消**に向けて法務省民事局が令和5年4月から段階的に施行される「**相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律**」について現在の取り組み状況を伺う。

****市街化区域編入は、無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るために行われる。**

【都市整備局長】泉中央西地区について、多様な都市機能と交通結節機能を備えた仙台市の広域拠点である泉中央地区に隣接した、利便性の高い地区である。

これまで、地域の皆様の発意により検討が進められてきた公共施設の整備改善と快適な居住環境の形成を目的として、事業化に向けて合意形成が図られてきたものと認識している。

年内には、区画整理組合が設立され、事業に着手する予定と伺っており、都市機能やまちの魅力の向上に資するものとして期待している。

本市としては、組合の皆様と緊密に連携を取りながら、この事業を着実に進めるとともに、泉区役所建替えを契機としたまちづくりの取り組みと併せ、泉中央地区全体の更なる活性化や賑わい創出に繋がるよう、事業の確実な推進に取り組んでまいりたい。

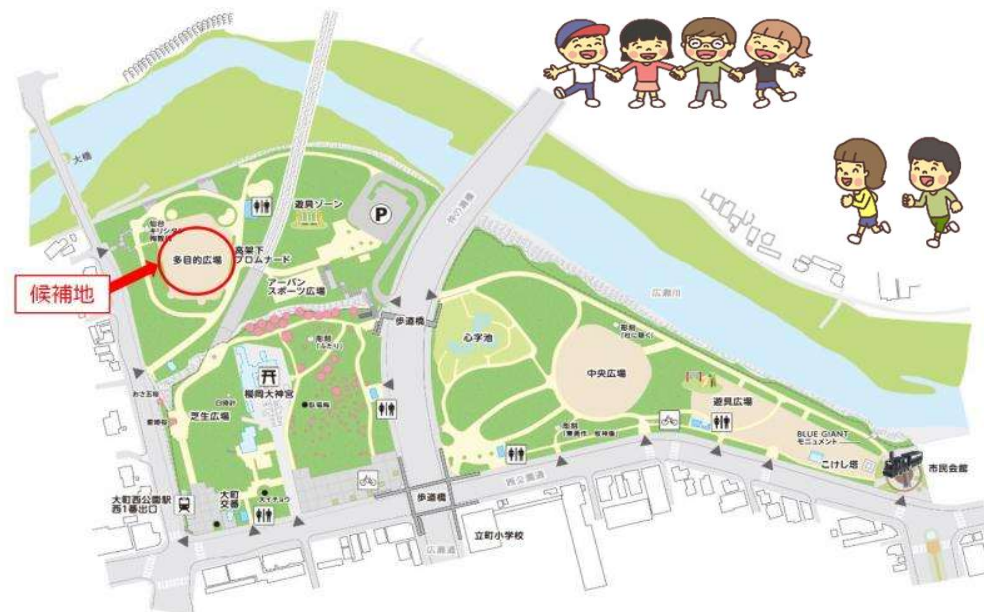
【財政局長】所有者不明土地の解消については、全国的な社会問題となっているが、一連の法整備により、段階的に、公共事業や民間での円滑な土地の利活用が進み、市民サービスの向上や将来的な税源涵養に資するものと考えている。仙台市としては、これまで市政だよりや各区・総合支所のご遺族サポート窓口で配布しているハンドブックへの掲載をはじめ、固定資産税納税通知書など様々な媒体を通じて周知に努めてきた。

引き続き、市民の皆様に分かりやすい内容となるよう、国や関係機関と連携して対応してまいりたい。

仙台市 西公園への屋内遊び場の整備について

こどもの遊びの環境の充実を図るため、本市の魅力の一つである豊かな自然を活用した遊びや、屋外の遊びと連続性をもった遊びが可能となるような施設について、西公園南側エリアを候補地とした屋内遊び場の整備を進めていきます。

*令和7年度は、整備に向けた基本計画を策定し、令和8年度以降に設計・工事を行うことを目指します。 資料：仙台市ホームページより



日々の活動



東日本大震災 仙台市追悼式
(宮城野体育館) 3月11日



会派視察 災害時の応急仮設住宅（ムービングハウス）
(千歳市) (株)アーキビジョン21 4月10日



会派視察 都心部 子ども関連複合施設
(札幌市立 資生館小学校) 4月11日



南光台第一町内会 暴風被害対策の要望書提出
(泉区役所) 4月22日



第95回盆栽・山野草展 (南光台園芸愛好会)
(南光台コミュニティセンター) 5月3日



仙台国際ハーフマラソン・弘進ゴム アスリートパーク
(仙台市陸上競技場) 5月11日



南光台消防団 巡回広報活動
(南光台分団・機械器具置場) 5月11日



会派視察 デジタル採点（公立高校）事業
(千葉県教育委員会) 5月15日



会派視察 乳幼児を連れたての手ぶらお出かけ事業
(東京都港区) 5月16日